平成29年度 「言語聴覚の日」イベント報告



鹿児島県

一般社団法人鹿児島県言語聴覚士会では、9月2日に鹿児島市内の大型ショッピングモールにて「ことばの相談会」を開催致しました。鹿児島市内においても最大級規模の店舗であり、また土曜日という事もありファミリー層が大変多く来場されておりました。

「ことばの相談」としては、ことばの発達に関する小児言語の内容が多く、県内の小児施設で勤務する言語聴覚士が話を伺わせて頂きました。その他、言語聴覚士になる為の過程や、高齢者の聴こえに関する話についても相談を受けさせて頂きました。また、言語聴覚士の仕事を知って頂くために、鹿児島県言語聴覚士会の可愛いロゴマークをプリントした風船を準備し、相談会場の前を通る子どもたちへ風船の配布もあわせて行わせて頂きました。ことばの相談会も今年度で5回目となりました。

風船を配布した際に、「昨年もされていましたね」「リハビリの仕事ですね」といった声も頂き、少しずつではありますが、言語聴覚士の名前や、仕事内容が浸透しているように感じられました。

今後も、「言語聴覚の日」のイベントはもちろん、言語聴覚士の専門性が活かせるようなイベントに積極的に参加して行きたいと考えております。皆さまに専門性を認識して頂き、地域の皆様に貢献できる言語聴覚士になれるよう努めていきたいと感じました。

一般社団法人鹿児島県言語聴覚士会 社会局 小牧 祥太郎





